

3000系の魅力を車両課の小林さん&工藤さんに聞きました！

運転室の設計を担当！

模型で試作した「袖仕切り」の曲線がこだわり！



仙台市交通局 鉄道技術部 車両課
小林智哉さん 工藤和貴さん



Point 1 曲線を多用したやさしい雰囲気



Point 2 貫通扉には仙台のお祭りのイラスト

インテリアのこだわりポイントは？

座席のモケット生地は、定禅寺通のケヤキ並木をイメージしたグリーン色の楕円柄。ここまで大きな柄はほかの地下鉄にはなく、明るく洗練されたイメージが広がります。シートは床から浮いた設計で、足をすっきりと奥まで入れられるのが魅力です。さらに、1000N系では6席に1本だった縦手すりを2本に増やしています。



引き込まれ注意喚起のステッカーには4両中に1羽だけ後ろ姿のズメが！



Point 3 手すり下段にクッションを装備



Point 4 大きく見やすい液晶画面の各駅案内

バリアフリー化&安全性について教えて！

車いす・ベビーカースペースを全車両に設置。これまで電光表示だった各駅案内は液晶表示となり、4カ国語案内対応に。非常通報装置はどなたでも理解できるようピクトグラムを表示。また、車両を低床化してホーム床面の最大段差を約3センチにまで軽減しました。さらに、各車両に4台ずつ車内カメラを設置し、安全性も向上しています。



Point 5 なんと1編成で9億円です！

デビューまでの間、3000系は何をしているの？

山口県で製造された3000系の車体は9月に大型船で仙台港に到着し、「富沢車庫」までトレーラーで大移動しました。車庫内で組み立てと試験調整を行い、現在は夜間の試運転中。2月からは昼間の試運転が始まります。運転士は夏頃から運転練習を開始。秋にはいよいよ営業運転がスタートします。現在は4両1編成のみですが、以降7年間で地下鉄南北線の全車体を3000系に入れ替えます。

3000系オリジナルグッズが登場

バンケース 1,500円
長さ20cm×幅4.8cm×高さ6cm



ハシ鉄 700円
長さ19.5cm、AS樹脂



※好評につき品切れの場合があります。再販が決まり次第、交通局ウェブサイトでお知らせします。

地下鉄仙台駅定期券発売所に販売中
⑧7:30~19:30、土・日曜、祝日9:00~17:00
⑨交通局案内センター ☎022-222-2256

「富沢車庫」ってどんなところ？

実は南北線の線路は、終点の富沢駅から少し先まで繋がっていて、そこに「富沢車庫」があります。終電から始発までの間の車両を留置させたり、整備や点検を行う場所です。車庫は縦に長い敷地なので、内部を自転車で移動する職員も。「富沢車庫」では学校や職場など団体向けの見学会も行っています。詳しくは富沢管理事務所(☎022-244-9441)にお問い合わせください。



Point 6 敷地内には「仙台市電保存館」も！

仙台市営バス・地下鉄に関する問い合わせ



交通局案内センター ☎022(222)2256
⑧8:30~18:30(土・日曜、祝日~17:00)
⑨https://www.kotsu.city.sendai.jp



詳細はHPをご確認ください。

3000系特集ページ
公開中！

カメラ片手に
気ままなバス旅
特別編

2024年秋、運行スタート！



仙台市地下鉄南北線の新型車両3000系を徹底調査！

仙台市交通局との連載「気ままなバス旅」。今回は特別編として新型車両3000系を調査。2021年3月の市民によるアンケートで決定したデザインのコンセプトは「南北線車両からの進化」。環境負荷軽減やバリアフリー化の推進、安全性の向上など魅力がいっぱいです！



1987年の開業以来、初めての新型車両！



3000系はココが進化！

- 01 「杜の都」をイメージした2色のグリーン
のラインは上部に移動し健在
- 02 前面窓はブラックフェイス化し、運転士の視認性が向上。ちなみに運転席内部も黒！
- 03 先頭形状は1000系を継承する「くの字」型。3000系の方がややフラット
- 04 外板はアルミ無塗装。1両あたり約500キロの軽量化と塗装にかかる経費を削減
- 05 前照灯は電球型からLEDに進化。明るく見やすく、省エネ化を推進
- 06 アルミを2重にしたダブルスキン構造の車体とペアガラス窓で遮音&断熱性アップ

WEB、駅設置の投票箱、沿線の6つの小学校6年生へのアンケート結果で選ばれたデザイン。特に小学生から圧倒的な人気だったそう。